

企画提案書記述項目一覧

記述区分の凡例
 ○: 記載は必須
 ▲: 記載は任意

| 記述項目 | | 記述要領 | 記述区分 | 加点要素 |
|------------------|----------------|--|------|------|
| 大項目 | | | | |
| 中項目 | 小項目 | | | |
| 1 仕様書要件に対する提案 | | | | |
| 1.1 本業務に対する理解 | | | | |
| 1.1.1 | 本業務の目的・概要への理解 | ・本業務及び豊島区の状況や再構築に係る基本方針(豊島区情報システム再構築ガイドライン等)に関する提案者の理解と、それを踏まえた本業務への取り組みの基本方針を記載すること。 | ○ | 無 |
| 1.1.2 | システムリプレースの実施方針 | ・「1.1.1 本業務の目的・概要への理解」を踏まえた上で、豊島区の図書館システムとして適切なりプレースの実施方針を具体的に記載すること。 | ○ | 有 |
| | | ・提案するリプレースの実施方針の特徴、当該特徴が豊島区にもたらす効果について、他社との比較優位性の観点から具体的に記載すること。 | ▲ | |
| 1.2 図書館情報システムの構成 | | | | |
| 1.2.1 | 最適なシステム構成 | ・豊島区にとって、最適なシステム構成(サーバ、ネットワーク)について、具体的に(イメージ図等を用いて)記載すること。 | ○ | 有 |
| | | ・提案するシステム構成の特徴、当該特徴が豊島区にもたらす効果について、他社との比較優位性の観点から具体的に記載すること。 | ▲ | |
| 1.2.2 | データセンター | ・提案するDBサーバの設置場所(区指定のデータセンタ、提案者指定のデータセンタ)及びサービス形態(ハウジング、プライベートクラウド、SaaS等)について、記載すること。 | ○ | 有 |
| | | ・提案するサービス形態の特徴、当該特徴が豊島区にもたらす効果について、他社との比較優位性の観点から具体的に記載すること。 | ▲ | |
| | | ・区指定のデータセンタにDBサーバ等を設置する場合は、必要な占有スペース(ラック)について、具体的に記載すること。 提案者指定のデータセンタにDBサーバ等を設置する場合は、仕様書(「2.4 新図書館情報システム構成」を参照のこと)に示された要求事項を満たしている根拠について、具体的に記載すること。 | ○ | 無 |
| 1.2.3 | システム形態 | ・提案するパッケージシステムのシステム形態(C/S型、WEB型等)について、記載すること。 | ○ | 有 |
| | | ・提案するシステム形態の特徴、当該特徴が豊島区にもたらす効果について、他社との比較優位性の観点から具体的に記載すること。 | ▲ | |
| 1.2.4 | 仮想環境 | ・クライアントの仮想化による情報セキュリティ対策、クライアントの運用効率等の向上について、仕様書(「6.1 前提条件」)に示された条件を踏まえ、提案できる場合は記載すること。 ・なお、システム形態がC/S型ではない場合、クライアントの仮想化を必要としない根拠を記載しても良い。 | ▲ | 有 |
| | | ・サーバの仮想化による物理サーバの削減等、資源管理・資源効率・運用効率等の向上について、提案できる場合は記載すること。 | ▲ | 有 |

企画提案書記述項目一覧

記述区分の凡例
 ○:記載は必須
 ▲:記載は任意

| 記述項目 | | 記述要領 | 記述区分 | 加点要素 |
|--------------------|----------------|---|------|------|
| 大項目 | | | | |
| 中項目 | 小項目 | | | |
| 1 仕様書要件に対する提案 | | | | |
| 1.3 図書館情報システムの機能要件 | | | | |
| 1.3.1 | 要件への対応可能性 | ・「システム要件定義書」、「システム帳票要件対応表」において、重要性「A」となっている各項目へパッケージ対応方法等を記載すること。 ※なお、別紙での記載が困難(図表を用いた方が説明が容易等)である場合に限り、企画提案書内に記載しても良い。 | ○ | 有 |
| | | ・「システム機能要件対応表」、「システム帳票要件対応表」において、重要性「B」となっている各項目へパッケージ対応方法等を記載すること。 ※なお、別紙での記載が困難(図表を用いた方が説明が容易等)である場合に限り、企画提案書内に記載しても良い。 | ○ | 有 |
| | | ・本区が要求する機能以外にも、有用な機能がある場合は、具体的に記載すること。 | ▲ | 有 |
| 1.3.2 | 図書館情報システムの全体機能 | ・提案するシステムの全体像として、システム全体(業務システム、館内OPAC、WEB OPAC、ICタグシステム、CTIシステム、WEBサイト等)の機能や構成、システムの運用方法等について、記載すること。 | ○ | 有 |
| | | ・システムの全体機能等に関して、提案者のシステムの特徴、当該特徴が豊島区にもたらす効果について、他社との比較優位性の観点から具体的に記載すること。 | ▲ | |
| 1.3.3 | 業務システム | ・業務システムに係る機能(貸出、返却、予約、利用者登録、検索、資料管理、発注・受入、督促、統計、帳票等)に関して、提案するパッケージシステムの特徴を具体的に(業務画面、業務フロー、帳票等を用いて)記載すること。 | ○ | 有 |
| | | ・業務システムに係る機能に関して、提案するパッケージシステムが豊島区にもたらす効果について、他社との比較優位性の観点から以下に例示したポイントを中心に具体的に記載すること。 ※画面構成の分かり易さ、使い易さについて ※操作性(職員が迅速、正確に操作できること)について ※業務の自動化(効率化)を実現する機能について ※有益な統計、分析機能について ※帳票機能の柔軟性について 等 | ▲ | |
| 1.3.4 | 館内OPAC | ・館内OPACに係る機能に関して、提案するパッケージシステムの特徴を具体的に(OPAC画面、画面フロー等を用いて)記載すること。 | ○ | 有 |
| | | ・館内OPACに係る機能に関して、提案するパッケージシステムが豊島区にもたらす効果について、他社との比較優位性の観点から以下に例示したポイントを中心に具体的に記載すること。 ※操作性(誰でも簡単に使えること)について ※検索・予約機能の優位性について ※魅力的な利用者サービスを実現する機能について ※WEB OPACとの違いについて ※キーボード版やタッチパネル版の活用方法について 等 | ▲ | |

企画提案書記述項目一覧

記述区分の凡例
 ○:記載は必須
 ▲:記載は任意

| 記述項目 | | 記述要領 | 記述区分 | 加点要素 |
|--------------------|----------|--|------|------|
| 大項目 | | | | |
| 中項目 | | | | |
| 小項目 | | | | |
| 1 仕様書要件に対する提案 | | | | |
| 1.3 図書館情報システムの機能要件 | | | | |
| 1.3.5 | WEB OPAC | <ul style="list-style-type: none"> WEB OPACに係る機能に関して、提案するパッケージシステムの特徴を具体的に(WEB OPAC画面、画面フロー等を用いて)記載すること。 | ○ | 有 |
| | | <ul style="list-style-type: none"> WEB OPACに係る機能に関して、提案するパッケージシステムが豊島区にもたらず効果について、他社との比較優位性の観点から以下に例示したポイントを中心に具体的に記載すること。 ※操作性(誰でも簡単に使えること)について ※検索・予約機能の優位性について ※魅力的な利用者サービスの向上を実現する機能について ※スマートフォンへの対応について 等 | ▲ | |
| 1.3.6 | ICタグシステム | <ul style="list-style-type: none"> 提案する自動貸出機の導入形態(提案者指定の自動貸出機の導入、既存の自動貸出機システムとの連携等)について、仕様書(4.(3)ICタグシステム構築要件)に示された要件を踏まえ、記載すること。 | ○ | 有 |
| | | <ul style="list-style-type: none"> 提案する自動貸出機の導入形態が豊島区にもたらず効果について、以下に例示したポイントを中心に具体的に記載すること。 ※自動貸出機システムの機能性の向上について ※連携実績に基づく円滑なシステム構築について ※既存の自動貸出機の有効活用について 等 | ▲ | |
| | | <ul style="list-style-type: none"> ICタグシステム(リーダライタによる業務、自動貸出機、防犯ゲート等)に係る機能に関して、提案するパッケージシステムの特徴を具体的に(自動貸出機画面、画面フロー等を用いて)記載すること。 | ○ | |
| 1.3.7 | CTIシステム | <ul style="list-style-type: none"> ICタグ(my-dとSLIX)の混在について、提案するパッケージシステムが問題ないこと。 タグの混在について、社内テストや他自治体での実績を中心に具体的に記載すること。 自動貸出機における操作性、読み取り精度など他社との比較優位性を記載して構わない。 | ○ | 有 |
| | | <ul style="list-style-type: none"> CTIサーバの構築方法について、仕様書(4.(4)CTIシステム構築要件)に示された要件を踏まえ、本区にとって有用な提案ができる場合は記載すること。 | ▲ | |
| | | <ul style="list-style-type: none"> CTIシステム(貸出・取置期限延長、督促・取置期限連絡等)に係る機能に関して、提案するパッケージシステムの特徴を具体的に(管理画面、応答・発信フロー等を用いて)記載すること。 | ○ | |
| | | <ul style="list-style-type: none"> CTIに係る機能に関して、提案するパッケージシステムが豊島区にもたらず効果について、他社との比較優位性の観点から以下に例示したポイントを中心に具体的に記載すること。 ※自動音声の聞き易さについて ※メンテナンスの容易さについて(自動音声の内容変更、督促・取置き期限連絡の一時停止) ※統計機能の優位性について ※業務システムとの連携について | ▲ | |

企画提案書記述項目一覧

記述区分の凡例
 ○:記載は必須
 ▲:記載は任意

| 記述項目 | | 記述要領 | 記述区分 | 加点要素 |
|---------------------|-----------|---|------------------------------|----------------|
| 大項目 | | | | |
| 中項目 | | | | |
| 小項目 | | | | |
| 1 仕様書要件に対する提案 | | | | |
| 1.3 図書館情報システムの機能要件 | | | | |
| 1.3.8 | 図書館WEBサイト | <ul style="list-style-type: none"> ・WEBサイトの構築方法について、仕様書(4.(5)WEBサイト構築要件)に示された要件を踏まえ、本区にとって有用な提案ができる場合は記載すること。 ・図書館WEBサイトに係る機能(WEB OPACを除く)に関して、提案するパッケージシステムの特徴を具体的に(WEBサイト画面や画面フロー等を用いて)記載すること。 ・図書館WEBサイトに係る機能に関して、提案するパッケージシステムが豊島区にもたらす効果について、他社との比較優位性の観点から以下に例示したポイントを中心に具体的に記載すること。 ※WEBアクセシビリティ、多言語対応について ※魅力的な画面デザイン、コンテンツの作成について(児童、YA、一般向け) ※コンテンツ更新の容易性について ※携帯・スマートフォンに対応したサイトについて ※マイページの利用者サービスの向上に資する機能について | ▲ ○ ▲ | 有 有 |
| 1.3.9 | 機能拡張・機能連携 | <ul style="list-style-type: none"> ・本区では、将来的に電子図書館との連携、予約棚や自動返却機の導入を目指していることを前提として、今後の機能追加・機能拡張の方法を具体的に(イメージ図等を用いて)記載すること。 ・スマートフォン等を利用カードとして活用できる機能についても記載すること。 ・上記提案の特徴(他自治体における実績)、当該特徴が豊島区にもたらす効果について、他社との比較優位性の観点から具体的に記載すること。 ・本区では、将来的に区立図書館以外で所蔵する資料(郷土資料、美術品、文学マンガ等)をデータベース化し、区立図書館資料との横断検索等の実現を想定していることを前提として、提案するパッケージシステムにおける芸術文化資料館システム(仮称)の機能拡張・機能連携の方法を具体的に(イメージ図等を用いて)記載すること。 ・上記提案の特徴(他自治体における実績)、当該特徴が豊島区にもたらす効果について、他社との比較優位性の観点から具体的に記載すること。 | ○ ▲ ○ ▲ | 有 有 |
| 1.4 図書館情報システムの非機能要件 | | | | |
| 1.4.1 | 信頼性要件 | <ul style="list-style-type: none"> ・信頼性要件に関して、提案するパッケージシステムにおいて、仕様書等に示された要件の実現方法について具体的に記載すること。 ・信頼性要件に対する提案の特徴、当該特徴が豊島区にもたらす効果(他社との比較優位性)について、以下に例示したポイントを中心に具体的に記載すること。 ※サーバの冗長化等による安定稼働を維持する方策について ※障害時のデータ消去・破壊リスクを低減させる方策について ※バックアップデータの取得・管理方法について ※適切にシステムリカバリを行うための方策について 等 | ○ ▲ | 有 |
| 1.4.2 | 性能要件 | <ul style="list-style-type: none"> ・性能要件に関して、提案するパッケージシステムにおいて、仕様書等に示された要件の実現方法について具体的に記載すること。 ・性能要件に対する提案の特徴、当該特徴が豊島区にもたらす効果(他社との比較優位性)について、具体的に記載すること。 | ○ ▲ | 有 |

企画提案書記述項目一覧

記述区分の凡例
 ○:記載は必須
 ▲:記載は任意

| 記述項目 | | 記述要領 | 記述区分 | 加点要素 |
|---------------------|-----------|---|------|------|
| 大項目 | | | | |
| 中項目 | 小項目 | | | |
| 1 仕様書要件に対する提案 | | | | |
| 1.4 図書館情報システムの非機能要件 | | | | |
| 1.4.3 | 使用性・効率性要件 | ・使用性・効率性要件に関して、提案するパッケージシステムにおいて、仕様書等に示された要件の実現方法について具体的に記載すること。 | ○ | 有 |
| | | ・使用性・効率性要件に対する提案の特徴、当該特徴が豊島区にもたらす効果(他社との比較優位性)について、具体的に記載すること。 | ▲ | |
| 1.4.4 | セキュリティ要件 | ・セキュリティ要件に関して、提案するパッケージシステムにおいて、仕様書等に示された要件の実現方法について具体的に記載すること。 | ○ | 有 |
| | | ・セキュリティ要件に対する提案の特徴、当該特徴が豊島区にもたらす効果(他社との比較優位性)について、以下に例示したポイントを中心に具体的に記載すること。 ※想定されるリスクに対応した、プライバシー保護、セキュリティ管理の考え方・管理体制・管理方法について ※不正処理を防止するための対応方法について(職員ごとの権限に応じた業務メニュー表示や帳票出力制限、サーバデータのクライアントPCへの保存制限、クライアントPCからのインターネット閲覧制限)等 | ▲ | |
| 1.4.5 | ハードウェア要件 | ・ハードウェア要件に関して、提案するパッケージシステムにおいて、仕様書等に示された要件の実現方法について具体的に記載すること(各機器のスペック等が把握できる構成図を記載すること)。 | ○ | 有 |
| | | ・ハードウェア要件に対する提案の特徴、当該特徴が豊島区にもたらす効果(他社との比較優位性)について、以下に例示したポイントを中心に具体的に記載すること。 ※DBサーバの信頼性・性能について ※各業務機能が安定的に稼働できるハードウェア構成について ※本区の既存資源(庁内LAN端末、リーダライタ等)の活用について ※クライアントPC、レシートプリンタの無線LANへの対応について 等 | ▲ | |
| 1.4.6 | ソフトウェア要件 | ・ソフトウェア要件に関して、提案するパッケージシステムにおいて、仕様書等に示された要件の実現方法について具体的に記載すること(クライアントPCに必要なソフトウェアの名称と機能説明について、庁内LAN端末・図書館専用端末毎に記載すること)。 | ○ | 有 |
| | | ・ソフトウェア要件に対する提案の特徴、当該特徴が豊島区にもたらす効果(他社との比較優位性)について、具体的に記載すること。 | ▲ | |
| 1.5 委託業務要件 | | | | |
| 1.5.1 | スケジュール | ・本業務実施におけるスケジュール(各工程のマイルストーンや定例報告会の予定等)について具体的に記載すること。 | ○ | 有 |
| | | ・提案者のスケジュールの特徴、当該特徴が豊島区にもたらす効果(他社との比較優位性)について、以下に例示したポイントを中心に具体的に記載すること。 ※約9ヶ月間の構築期間を有効に活用するための方策について ※稼働時期を前倒しする等の提案について ※全館休館する期間を短縮するための方策について 等 | ▲ | |

企画提案書記述項目一覧

記述区分の凡例
 ○:記載は必須
 ▲:記載は任意

| 記述項目 | | 記述要領 | 記述区分 | 加点要素 |
|---------------|------------|--|--------|------|
| 大項目 | | | | |
| 中項目 | | | | |
| 小項目 | | | | |
| 1 仕様書要件に対する提案 | | | | |
| 1.5 委託業務要件 | | | | |
| 1.5.2 | プロジェクト管理要件 | ・プロジェクト管理要件に関して、仕様書等に示された要件の実現方法について具体的に記載すること。 ・また、体系化されたプロジェクト管理方法について明記すること。 ・プロジェクト管理要件に対する提案の特徴、当該特徴が豊島区にもたらす効果(他社との比較優位性)について、以下に例示したポイントを中心に具体的に記載すること。 ※進捗管理方法(進捗管理指標、遅延時の対応方法)について ※品質管理の考え方について ※本区のプロジェクトメンバーとの円滑な業務推進の方策について ※工程完了指標(完了判定基準)について 等 | ○ ▲ | 有 |
| 1.5.3 | 設計・開発要件 | ・設計・開発要件に関して、仕様書等に示された要件の実現方法について具体的に記載すること。 ・設計・開発要件に対する提案の特徴、当該特徴が豊島区にもたらす効果(他社との比較優位性)について、具体的に記載すること。 ※パッケージ標準機能(カスタマイズ以外)の仕様合意方法について ※カスタマイズの要件確認・合意方法について 等 | ○ ▲ | 有 |
| 1.5.4 | 導入要件 | ・導入要件に関して、仕様書等に示された要件の実現方法について具体的に記載すること。 ・導入要件に対する提案の特徴、当該特徴が豊島区にもたらす効果(他社との比較優位性)について、以下に例示したポイントを中心に具体的に記載すること。 ※庁内LAN端末へのシステム導入(インストール・設定)の容易さについて ※ハードウェア、ネットワークの設定方法について 等 | ○ ▲ | 有 |
| 1.5.5 | テスト要件 | ・テスト要件に関して、仕様書等に示された要件の実現方法について具体的に記載すること。 ・テスト要件に対する提案の特徴、当該特徴が豊島区にもたらす効果(他社との比較優位性)について、以下に例示したポイントを中心に具体的に記載すること。 ※テスト実施における品質目標を担保するための方策について ※検証作業を効率化する方策について ※豊島区の負担軽減策について 等 | ○ ▲ | 有 |
| 1.5.6 | 移行要件 | ・移行要件に関して、仕様書等に示された要件の実現方法について具体的に記載すること。 ・移行要件に対する提案の特徴、当該特徴が豊島区にもたらす効果(他社との比較優位性)について、以下に例示したポイントを中心に具体的に記載すること。 ※確実かつ円滑な移行方法、推進体制について ※適切なマークの置換方法について ※個人情報等を扱うにあたってのセキュリティ対策について ※豊島区及び現行システム事業者との連携について ※豊島区の負荷軽減策等 等 | ○ ▲ | 有 |

企画提案書記述項目一覧

記述区分の凡例
 ○:記載は必須
 ▲:記載は任意

| 記述項目 | | 記述要領 | 記述区分 | 加点要素 |
|---------------|--------------|--|--------|------|
| 大項目 | | | | |
| 中項目 | | | | |
| 小項目 | | | | |
| 1 仕様書要件に対する提案 | | | | |
| 1.5 委託業務要件 | | | | |
| 1.5.7 | 研修要件 | ・研修要件に関して、仕様書等に示された要件の実現方法について具体的に記載すること。 ・研修要件に対する提案の特徴、当該特徴が豊島区にもたらす効果(他社との比較優位性)について、以下に例示したポイントを中心に具体的に記載すること。 ※全職員に効率的に浸透するための研修内容(充実度)について ※豊島区の要望に対する柔軟性(研修回数や時期)について 等 | ○ ▲ | 有 |
| 1.5.8 | 保守要件 | ・保守要件に関して、仕様書等に示された要件の実現方法について具体的に記載すること。 ・保守要件に対する提案の特徴、当該特徴が豊島区にもたらす効果(他社との比較優位性)について、以下に例示したポイントを中心に具体的に記載すること。 ※障害時、迅速に対応することが可能な保守体制について ※初期運用期間におけるサポート体制(充実度)について ※システムの安定稼働を担保する運用支援業務について ※システム更新、バージョンアップへの対応について ※豊島区の負担軽減策について 等 | ○ ▲ | 有 |
| 1.5.9 | 業務引き継ぎに関する要件 | ・業務引き継ぎに関する要件に関して、仕様書等に示された要件の実現方法について具体的に記載すること。 ・業務引き継ぎに関する要件に対する提案の特徴、当該特徴が豊島区にもたらす効果(他社との比較優位性)について、以下に例示したポイントを中心に具体的に記載すること。 ※本区または新規受託者への協力体制について ※業務及びデータの引き継ぎ方法について 等 | ○ ▲ | 有 |

企画提案書記述項目一覧

記述区分の凡例
 ○:記載は必須
 ▲:記載は任意

| 記述項目 | | 記述要領 | 記述区分 | 加点要素 |
|-------------|-------------------------|--|------|------|
| 大項目 | | | | |
| 中項目 | 小項目 | | | |
| 2 提案者に関する情報 | | | | |
| 2.1 提案者の概要 | | | | |
| | 2.1.1 提案者概要 | ・提案者の企業概要、主要業務等を記載、若しくは相当する資料を添付すること。 | ○ | 無 |
| | 2.1.2 導入実績 | ・提案者の過去の類似案件に関する公共図書館での実績(東京都23区または50万冊以上の蔵書数を有する自治体名、導入時期)を具体的に記載すること。 | ○ | 有 |
| | | ・提案者が上記実績を有することにより、豊島区にもたらす効果(他社との比較優位性)について具体的に記載すること。 | ▲ | |
| | 2.1.3 参加資格等 | ・「図書館システムリプレイス等業務プロポーザル募集要項」で求める参加資格要件を満たすことを記載すること。 | ○ | 有 |
| | | ・上記以外に、本業務を実施するにあたって、提案者が有している有用な資格について、具体的に(どのように有用であるか)記載すること。 | ▲ | |
| 2.2 業務推進体制 | | | | |
| | 2.2.1 業務推進体制 | ・本業務を推進するにあたっての、提案者側の体制、及び要員の役割・実績を記載すること。 | ○ | 有 |
| | | ・業務の一部を再委託する場合、再委託先の企業名(団体名)、再委託する業務範囲、業務を再委託することが必要不可欠である理由を具体的に記載すること。 | ▲ | |
| | 2.2.2 区と事業者との役割分担(作業分担) | ・本業務を推進するにあたり、豊島区と提案者の役割分担や作業割合について具体的に記載すること。 | ○ | 有 |
| | | ・役割分担に関する提案の特徴、当該特徴が豊島区にもたらす効果(他社との比較優位性)について具体的に記載すること。 ・豊島区の作業負担を軽減するための有用な方法について具体的に記載すること。 | ▲ | |
| | 2.2.3 プロジェクト責任者 | ・プロジェクト責任者が過去に類似するプロジェクトを適切に管理した実績を有していることを具体的に記載すること。 | ○ | 有 |
| | | ・プロジェクト責任者及び各領域別の責任者が、本業務を実施するにあたり、有用であることを具体的に記載すること。 | ▲ | |
| | 2.2.4 従事者の健康管理 | ・本業務を遂行するにあたり、従事者の健康管理体制について記載すること。 | ○ | 無 |
| 3 その他 | | | | |
| 3.1 その他 | | | | |
| | 3.1.1 その他 | ・上記記載項目以外で、提案者が本業務を受託した際に、利用者サービスの向上、統計データの充実等による運営効率化など、有用な提案及び豊島区にもたらされる効果があれば、具体的に記載すること。 ・「その他」の項目名は、企画提案者側で任意に変更しても良い。 | ▲ | 有 |